

8. 3つのかずのけいさん

(1) おはなしを、3つのかずのたしざんやひきざんのしきであらわす
きほんのたしかめ

たしざんになるのか ひきざんになるのかをかんがえて、1つのしきであらわしてみましょう。

1 バスに おきやくさんが 7にん のっています。

① はじめの バステいで、3にん のりました。バスに のっている おきやくさんは なんにんに なりましたか。

しきであらわすと

② 2ばんめの バステいで、おきやくさんが 5にん のりました。バスにのっている おきやくさんは なんにんに なりましたか。

しき こたえ にん

①と②のもんだいを 1つのしきであらわすと、

7 3 5 とあらわされます。

2 バスに おきやくさんが 13にん のっています。

① はじめの バステいで、おきやくさんが 3にん おりました。

しきであらわすと

② つぎの バステいで、おきやくさんが 5にん のりました。

しきであらわすと

①と②のもんだいを 1つのしきであらわすと、

1 3 3 5 とあらわされます。

このように 3つのかずを 1つのしきであらわすこともできます。

すてっぷ 1

3 すずめが 10わ とまっていたました。

① はじめに 3わ とんでいきました。なんば のこって いるでし
よう。

わ

② つぎに、2わ とんできました。なんば のこって いるでしょう。

わ

③ □の なかに かずを 入れて、これを しきに かきましょう。

$$10 - \square + 2 = \square$$

4 あめが 6こ ありました。4こ おともだちに もらいました。
しばらくして 5こ たべました。

あめは いくつ のこっているでしょう。

① 1つの しきで かきましょう。

② のこっている あめは いくつですか。

二

(2) 3つのかずのたしざんやひきざんのしきのけいさんのしかた
きほんのたしかめ

けいさんのじゅんばんを まちがえないように けいさんしましょう

1 $7 + 3 + 5$ をけいさんしましょう。

$$\begin{array}{c} \underline{7 + 3 + 5} \\ \textcircled{1} \\ \textcircled{2} \end{array}$$

①まず $7 + 3$ をけいさんして $7 + 3 = (\quad)$

②つぎに ①で けた きたえに 5をたして (\quad)

2 $13 - 3 + 5$ をけいさんしましょう

$$\begin{array}{c} \underline{13 - 3 + 5} \\ \textcircled{1} \\ \textcircled{2} \end{array}$$

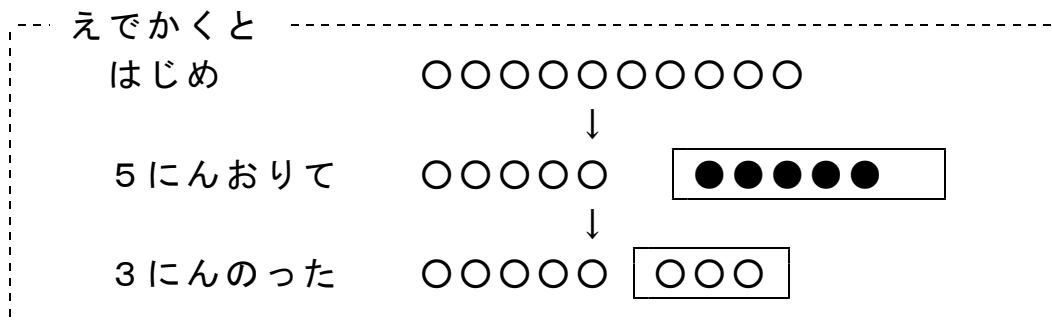
①まず $13 - 3$ をけいさんして $13 - 3 = (\quad)$

②つぎに ①で けた きたえに 5をたして (\quad)

このように ひだりから じゅんばんに けいさんしていきます。

3 バスに おきやくさんが10にん のっています。

5にん おりて3にん のりました。バスに おきやくさんは なんにんのっているでしょう。



これを 1つのしきでかくと

きたえ にん

すてっぷ1

4 つぎの けいさんを しましょう。

① $7 + 3 + 6 =$

けいさんのしかた

まず $7 + 3$ のけいさんをする

$$7 + 3 = (\quad)$$

つぎに その ことえに 6 をたせばよいので

$$(\quad) + 6 = (\quad)$$

② $11 - 1 - 3 =$

すてっぷ2

5 つぎの けいさんを しましょう。

① $5 + 5 + 2$

② $16 - 6 - 7$

③ $10 - 5 + 4$

④ $9 + 1 - 3$

⑤ $17 - 7 - 2$

6 みぎと ひだりで、けいさんの こたえが おなじになるものを
せんで つなぎましょう。

$4 + 6 + 3 \quad \cdot \quad \cdot \quad 4 + 10$

$13 - 3 - 2 \quad \cdot \quad \cdot \quad 1 - 1$

$18 - 8 + 4 \quad \cdot \quad \cdot \quad 10 + 3$

$17 - 7 - 1 \quad \cdot \quad \cdot \quad 16 - 6$

$2 + 3 + 5 \quad \cdot \quad \cdot \quad 10 - 1$

$11 - 1 - 8 \quad \cdot \quad \cdot \quad 0 + 2$

$10 - 6 - 4 \quad \cdot \quad \cdot \quad 3 + 5$

すてっぷ3

1 しきが 10-4-5 となる おはなしを つくりましょう。

----- つくりかたの ひんと -----

①まず なにが 10 あったのか (いたのか) をきめましょう。

たとえば ケーキを10こかいました。

②10-4は ひきざんなので、「へりました」「にげました」「かえりました」「とんでいきました」など ひきざんになることばを つかって おはなしをつくります。

たとえば かぞくみんなで4こたべました。

③「-5」なので、おなじように ひきざんになる ことばを つかって おはなしをつくります。

たとえば 5こあげました。

④さいごに「〇〇は、いくつになったでしょう。」というような もんだいのぶんをつけて できあがり。

たとえば ケーキはいくつになったでしょう。

これを、つづけてかくと、もんだいのぶんが できあがります。

あいだの ことばを つけると もっと わかりやすくなります。)

【 もんだいの れい】

ケーキを10こ かいました。

かぞくみんなで4こ たべました。

おとなりの〇〇さんに5こあげました。

ケーキはいくつになったでしょう。

★れいにならって もんだいを つくってみましょう。

こたえ

1-8-1

きほんのたしかめ

1 ① $7 + 3 = 10$ ② $10 + 5 = 15$ 7 3 5

2 ① $13 - 3 = 10$ ② $10 + 5 = 15$ 13 3 5

1-8-2

すてっぷ1

3 ① 7 ② 9 ③ $10 - 3 + 2 = 9$

4 ① $6 + 4 - 5$ ② 5

1-8-3

きほんのたしかめ

1 ① 10 ② 15

2 ① 10 ② 5

3 $10 - 5 + 3 = 8$

1-8-4

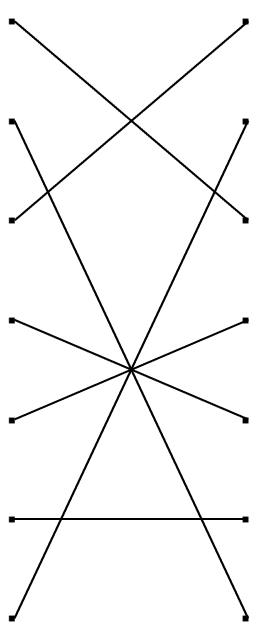
すてっぷ1

4 ① 16 10 10 16
② 7

すてっぷ2

5 ① 12 ② 3 ③ 9 ④ 7 ⑤ 8

1-8-5

$4 + 6 + 3$		$4 + 10$
$13 - 3 - 2$		$1 - 1$
$18 - 8 + 4$		$10 + 3$
$17 - 7 - 1$		$16 - 6$
$2 + 3 + 5$		$10 - 1$
$11 - 1 - 8$		$0 + 2$
$10 - 6 - 4$		$3 + 5$

すてっぷ3

【略】